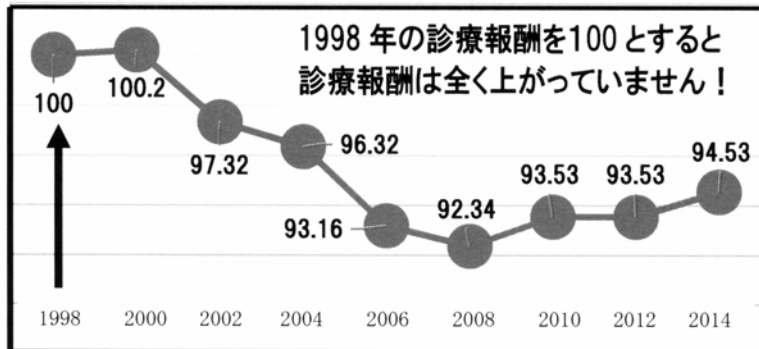


▼院長署名にご協力下さい▼

医師の技術を正当に評価し、診療報酬引き上げを求めます



■財務省は、診療報酬のマイナス改定を明確に打ち出し、薬価引き下げ分の診療報酬本体への振り替えも否定しています■また湿布薬など市販品類似薬の保険はずし、受診時定額負担等、公的保険給付範囲の縮小と患者負担増が計画されています■小泉政権

時代、毎年 2200 億円の社会保障費削減が行われ、4 回連続で診療報酬が引き下げられた結果、「医療崩壊」といわれる事態に陥りました■今政府が打ち出している「骨太の方針 2015」では小泉政権時代を上回る毎年 5 千億円の社会保障費削減を打ち出しています■全国の保険医協会はこうした中、社会保障費の自然増分の削減を許さず、次期の診療報酬のプラス改定を求める会員署名に取り組みます。大阪府保険医協会も国民皆保険制度と地域医療を守るために、是非とも下記署名へのご賛同を宜しくお願い申し上げます。

2015年10月大阪府保険医協会

FAX
06-6568-2389

下記「要請書」にご署名いただき
FAXでご返信をお願い致します

ゴム印でも
結構です。

内閣総理大臣 殿 財務大臣 殿 厚生労働大臣 殿 国会議員 殿

診療報酬引き上げと患者負担の軽減などを求める要請書

【要請項目】

- 一、基本診療料を中心に診療報酬を大幅に引き上げること。
- 一、患者の窓口負担を軽減すること。
- 一、湿布など市販類似医薬品の保険はずしを行なわないこと。

私の一言

住 所 :

医療機関名 :

氏 名 :